2015年8月7日

各　　位

東京都港区虎ノ門四丁目１番 28 号
日本通信株式会社
代表取締役社長　福田　尚久
（コード番号：9424）
問合せ先　代表取締役常務　片山　美紀
電話 03-5776-1700

日本通信、MSP 事業（モバイル SIer）を加速する体制、第二弾

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、本日付けで、沢昭彦が上席執行役員に昇格し、MSP 事業をコーディネートする体制をとりましたので、お知らせいたします。加えて、MSP 事業をより多面的かつグローバルに推し進めるため、CFO であった乾牧夫を MSP illuminator （イルミネーター）に任命しました。この体制により、MSP 事業を啓蒙し、より積極的に法人パートナーとの MSP 事業構築を推進します。この新体制は、6月 24 日付けの役員人事に次ぐ、MSP 事業（モバイル SIer）をグローバルに拡大する取り組みです。

沢昭彦は、松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）の通信システム事業部で通信分野を経験した後、スタンフォード大学経営大学院を経て、アップルコンピュータ株式会社（現 Apple Japan）でプロダクトマーケティング部長を務めました。 その後、SAP ジャパン株式会社で社長室長、アドビシステムズ株式会社でマーケティング本部長、トレンドマイクロ株式会社でコンシューマ事業統括本部長を歴任し、2008年3月に当社に入社。営業のバイスプレジデントとして直販営業、代理店営業、パートナー開拓を担当しました。その後、当社の財務部門を統括し、経営資源配分に手腕を発揮したのち、2013年よりインベスター・リレーションズを担当。当社の事業戦略を熟知した沢がその実現をリードしていきます。

新社長の福田尚久は次のように述べています。
「日本通信の本業であるMSP事業には、太田清久をはじめ、執行役員からなる社内のエグゼクティブチームが最優先で取り組んでいます。両名が加わったことで、当社のモバイル・インテグレーターとしての活動が加速してゆくと確信しています。」

■日本通信について
日本通信は 1996 年5月 24 日、モバイルが実現する次世代インターネットの可能性と産業構造に目を向け設立されました。当社ビジネスモデルはのちに MVNO と命名され、2009 年3月、総務省の携帯市場のオープン政策のもと NTT ドコモとの相互接続を実現しました。特許技術のネットワークセキュリティ、ネットワークを効率的に運用する先端技術やリアルタイムの認証技術、さらには MVNO ルールメーカ、世界初のモバイル SIer としての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、ユニークな通信サービスをつくりだしています。東京、米国コロラド州およびジョージア州に拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。